

高速自動車道路事故対応訓練



日 時 平成27年10月15日(木)

10時00分～12時00分

場 所 松山市井門町804番地 松山インターチェンジ内

西日本高速道路株式会社 四国支店

愛媛高速道路事務所 庁舎西側敷地内

松 山 市 南 消 防 署

1. 目的

この訓練は、松山自動車道路上で発生した多重衝突事故を想定し、関係機関等が相互協力して迅速、的確な交通規制を始め、救急・救助及び消火活動の総合的な訓練を実施することにより、関係機関相互の連携強化、消防活動技術の向上と防災意識・交通安全意識の高揚を図ることを目的とする。

2. 日時

平成27年10月15日（木）10時00分～12時00分（小雨決行）

3. 場所

松山市井門町804番地 松山インターチェンジ内
西日本高速道路株式会社 四国支店 愛媛高速道路事務所 庁舎西側敷地内

4. 参加機関（車両及び人員）

(1) NEXCO西日本	1台	2名
(2) 高速道路交通警察隊	1台	2名
(3) 株式会社中川自動車商会	1台	2名
(4) 東温市消防本部	1台	3名
(5) 伊予消防等事務組合消防本部	1台	3名
(6) 松山市南消防署	5台	16名

計 6組織 10台 28名

5. 訓練想定

松山自動車道において、走行中の軽自動車が、前方を走行中の普通乗用車に追突し、中央分離帯を越え対向軽自動車と衝突して、各事故車両内に要救助者や負傷者が多数発生している。なお、追突された普通乗用車のエンジンルーム付近から白煙が上がり出火の様相を呈している。

6. 訓練主眼

- (1) 各機関との連絡体制と初期活動等の連携
- (2) 交通規制・道路閉鎖等の安全な活動エリアの確保
- (3) 要救助者の救出及び消火活動

7. 訓練概要

- (1) 事故車両から携帯電話による119番通報を、松山市消防局通信指令課にて受信する。
- (2) 松山消防（通信指令課）から、道路管制センター（高松市）を経て連絡を受けたNEXCO西日本及び高速道路交通警察隊は、事故発生場所の検索活動を開始す

る。また、伊予消防及び東温消防に出動要請を実施する。

- (3) NEXCO西日本及び高速道路交通警察隊の検索活動により、事故発生場所を確認したところ、上り車線と下り車線の両車線に事故が及んでいると判明したので、二次災害の防止のため交通規制等を実施、また事故状況を報告する。
- (4) 南消防署については、下り車線の軽自動車及び中央分離帯を跨ぎ停車している普通乗用車の計2台に対応する。
伊予消防については、上り車線の軽自動車1台に対応する。
東温消防にあつては、後着救急隊として救出要救助者を救急搬送する。
- (5) 救出活動終了後、車両火災が発生し、松山消防が消火活動を実施する。
- (6) 中川自動車の事故車両搬送後に交通規制を解除し訓練終了とする。
- (7) 松山市南消防署長訓練講評・西日本高速道路株式会社四国支社愛媛高速道路事務所所長講評
- (8) 解散

8. 注意事項

- (1) 荒天等により訓練を中止する場合は、南消防署と西日本高速道路株式会社で協議し、当日7時に決定するとともに参加機関へ連絡する。
- (2) 報道関係者には、当日9時30分から訓練本部の北側にて進行等の説明をする。
- (3) 料金所を通過した車両は、訓練開始前に手続きをする。
- (4) 訓練中は赤色灯の点灯とサイレン吹鳴。
- (5) 訓練中は事故防止に万全を期すること。

9. 訓練資料

- ・タイムスケジュール
- ・付近見取図
- ・訓練会場図
- ・訓練活動図

以 上

